

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

大代コミュニティ推進協議会主催
視察研修に参加して
小野 菊郎

男性十四名、女性十四名、計二十八名の参加者があり、福島市方面へ視察研修に行つてまいりました。コースは信夫山―岩谷観音―古関祐而記念館―峰亀（昼食）―福島市民家園―白石城でした。

信夫山は、三つの峰に羽黒神社・湯殿神社・月山神社を祭り、古来「御山」と呼ばれた信仰の山です。又わらじ祭りで有名ですが、本殿周辺には大小のわらじが奉納されておりました。展望台からは、市内が一望され福島盆地中心の山であることを実感いたしました。岩谷観音には、三〇〇年前に多くの市井の方が、願い事・感謝の気持ち等それぞれ思いを込めて、岩壁に観音像をはじめ南無妙法蓮華経等彫り付けられておりました。その数約六十体。信仰心を形として表現する当時の生活状態が偲ばれました。

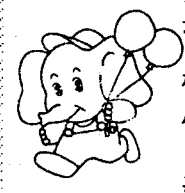
古関裕而記念館は五、〇〇〇曲をこの世に残された作曲家の記念館ですが、備えられているノートを読みますと、人それぞれに思いを抱いて見学されていることがわかります。「これからの人生に自信を持って生活できる」と感動された言葉で、年輩の方が記入しておりました。記念館から帰る間に、参加した一人の婦人が別の方の飲んでいたコップをかたづけしておりました。なかなか気付かない事です。あり

がとうございました。
峰亀での七段蕎麦は、お客様の「何時もこんなに混んでいるの」の声の通りおいしい蕎麦でした。（歯応えがあり硬いと言っていた方もおりました）「めだし」で女性へ美味しいビールをご馳走しておりましたが、何時にもまして男性の心温まる行為は微笑ましいものです。のどを潤すビールは、男女を問わず喉がなるのでしょうか。

市民家園は、旧家（江戸時代・明治年代の重要文化財）を移設保存し公園化した場所ですが、当時の豪農・豪商の生活状態が偲ばれました。家族を含めて多くの使用人が働いていたのではないのでしょうか。当時の生活は想像できませんが、郷愁だけが湧き上がり心に残りました。

白石城は三十数億円を費やして造られたそうですが、江戸時代の終焉を現代に再現するためには、かくも多額の費用を要するものです。当ても資金、労力等住民の協力がなければ出来なかつたのではないのでしょうか。全国どこかの城も高台にあります。いずこも統治者の権威を象徴しており感無量です。小さな旅でも、ほのぼのとした住民の温もり、先人の教え等、心から何か一つ感動するものを感じ取るよう心したいものです。

柏幼稚園バザーのお知らせ
九月五日（日）の午前十時より、柏幼稚園園庭にて、第二十三回バザーを開催いたします。リサイクル品コーナー・手作り品コーナー・みそおでん・アメリカンドック・わたあめ等のお店を出店いたします。可愛い園児達と一緒に、お祭り気分を味わってみませんか？ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえご来園下さい。



敬老会開催のご案内

平成十一年度敬老会は、多賀城市の主催で今年も九月十五日、敬老の日に実施の指示を受けた大代五区連合会は大代五区町内居住の該当高齢者をご招待申し上げ長寿の祝福を町内あげて行いたいと思ひます。

そのため大代五区の協力団体（婦人会・子ども会育成会・民生委員・幼稚園・有志グループ等）の積極的な協力による例年どおりの開催をご期待下さい。
今年約百八十名で年ごとに長寿者の数が多くなつておりおよろこび申し上げます。
戦争という恐ろしい体験の中で貧困、衣食不足、心身動揺など長期にわたる苦難を克服、生き抜いて来た大先輩をお迎えすることによるこびとほりをもつてお世話できる日を待っています。間もなく該当する方々に案内状をお届けいたします。

けいたしますのでお待ち下さい。
また、ご家族様にお願ひですが、日程の変更はありませんが天候に左右されがちな履物、持ち物、特に健康などにご注意下さい。

- ※本年度各別該当者数 前年度
- ・東区 三十名 二七名
- ・西区 四八名 四四名
- ・中区 三八名 三四名
- ・南区 四一名 三五名
- ・北区 二三名 二十名
- 合計 百八十名 百六十名

大代五区連合会長 永沢 三郎



おじいちゃんおばあちゃん
いつまでもお元気で

短歌

迎え火を焚くに手を藉すこの孫の
歩み初む頃逝きし夫はも
長崎の鐘鳴りてるむ凌雲花
焔群だつ如夏巡り来て
玉音をききしかの日の天気まで
消ゆることなし時代移るとも
いく日もかけて作りし七夕の
飾りの下での団欒なつかし
跡辺 文江

雉子鳴かぬ林となりてしまいたる
古墳の森は尊厳を失ふ
地の中に残りし球根のごとくにも
力保ちて生きて老いんか

御祝儀 お見舞いは 三千円を限度にお返し物はいしないうにお互い気を配りましょう

消火器販売・液交換のお知らせ

大代地区婦人防火クラブ
会長 後藤重子

今日は、大代地区婦人防火クラブです。皆様の協力のもと平成十一年度の行事もスムーズに進んでおります。

当クラブといたしましては、二年に一度皆様のお役に立てればと業者の方にご協力をいただき、消火器を市価より割安にて販売・消化液の交換を行っております。

今年度が該当しております。

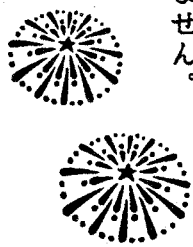
今回は、十月十日に大代地区子ども会育成連合会主催にて行われる運動会の種目の中に取り入れていただき、消火器又は水バケツを使って初期消火の基本を実施いたします。初期消火の操作により、火事に対する恐ろしさを認識して一人一人が気をつけていただければと思います。

当日、ご自宅にある消火器でそろそろ液交換かなと思われる方は、消火器をご持参下さい。なお液交換は一応五年が目安とされております。各ご家庭において消火器の側面をご覧になると購入日、液交換日がわかるかと思われ

ます。そろそろかな・又は新規購入をお考えの方にこの機会をご利用いただければと思います。連絡先、その他詳細は後日チラシにてご案内申し上げます。当クラブ員は、全戸のご婦人方です。今後ともよろしくご協力のほどお願い

いたします。

なお近頃、仙台の某業者が各家庭を訪問し、消火器の販売・点検を行っているようですが、当クラブとは関係しておりません。



先祖供養流灯花火大会終わる

八月、東北三大祭りに心ひかれ、やがて待ちかねたように盆踊太鼓のはやし、続いて先祖供養流灯花火大会が終ると秋はそこまで来ています。

先般、大代全戸に配った大代五区連合会のチラシでご案内の、流灯花火大会に併せた大代商店会主催の貞山納涼大会は好天に恵まれ、大勢の地元の方さんのご焼香と天に咲く花火と水面の灯籠の明かりにご先祖さまも定めしご満足いただけたことと思います。

毎年八月二十日は、当日のことながら当番の大代中区長を中心に祭壇提灯飾付、花火灯籠設営はみごとで大きな拍手を受けました。更に、交通規制と整理、災害事故防止に交通指導隊員、消防団員と、大代五区の団結の力が遺憾なく発揮され大会が盛会裡に終了したことに五区連合会役員と共に深く感謝し、ご協力にお礼申し上げます。併せて、大代商店振興会の皆さんには特段のご協力により大会に花をそえていただき厚くお礼申し上げます。

大代五区連合会 代表

私から見た介護保険法



一昨年頃から盛んに介護保険法がとりざたされ、いよいよ来年、平成十二年四月からの施行で賛否両論世間にはぎやかです。そこで現在介護に携わっている私から意見を述べて見たいと思います。

去る六月、大代地区公民館で行政からの詳しい説明会があり概要を理解したつもりです。高齢化社会に向けて社会全体で介護を支える制度とか私は全面的に賛成です。介護生活が足かけ四年に入りましたがどう頑張っても一人では介護が難しい事を身をもって体験致しました。

昔は家族全体で支えたのでしようが、今は子供も少なく、老世帯が多く介護する側も高齢化しており、いつ自分が倒れるのか恐怖の連続です。幸い私の場合、廻りに子供達がいて手伝ってくれますので行政サービスと組合わせ何とかやって来れましたが、それさえない人もおり、この制度がなかったら長寿社会と言いつつも先真つ暗だと思えます。残念ながら人間は先の事はわからないので損をする様な気持ちになります。たとえ健康で保険の世話にならなくとも、それはそれで幸せなのではないかと思えます。何故なら介護される側も涙が出る程口惜しい毎日を送っているからです。

施行に当たっていろいろ不合理な点もある様ですが、施行する側と納付者とが力を合わせ、より良い保険法が施行されるようお願いして止みません。

一介護人



西園寺墓地からの連絡

只三日と言われた盆休みは今はそれぞれ、それ以上の休みをとる事業所もふえ、楽しい夏休みの一行事になった様でもあります。

大代墓地の入口に立派な鉄のとびらが出来ましたが、その鍵について一言。これは色々な出来事が重なって仕方なく御世話役さんが取り付けたもので鍵は現在一コしかありません。不自由ではありましようが、大代南の後藤清一さんの家に必要に応じて借りに行つて下さい。墓所を管理する為には止むを得ない事もあるという事をどうぞ御認識いただければと思います。

西園寺世話役 跡辺 三夫

貞山運河周辺の清掃

◆実施日時 十月三日(日)

午前六時から

◆雨天の場合は、中止(小雨決行)

◆集合場所 大代地区公民館前

大代地区の皆さんの御協力を

お願いします

環境美化部